

### PICK UP

- 1 小さくて温かな介護の学校
- 2 秋の夜長に。おすすめ映画5選

# 小 さく 護 の か

な



医療的ケアの練習中。 隣の寿幸苑からナースさんが駆け付け、親身にサポートしていました

生徒は一クラス10名弱。少人数で、先生との距離が近く、一人ひとりが きちんと学べる「寿幸苑ケアカレッジ」。その授業の様子を見学しました。

特別養護老人ホーム寿幸苑の隣で、年に数 回開講される「寿幸苑ケアカレッジ」。1階建 ての建物で、教室は1クラスだけ。そのため、 少人数で団結して学ぶ体制ができています。 7月半ばから開講された「実務者研修」には、 過去に「初任者研修」を受講した人も多数 参加。法人内の職員や、他法人で働く介護 士さん、福祉を勉強中の大学生などいろんな 人が集いました。授業はゆるく、柔軟なスタ イルで進行。「対話を重視し、生徒がそれぞ れ思ったことを言えるように工夫しています| と、講師の山口さん。学ぶテーマについて、 腑に落ちやすいように話題を振り、話し合う 様子がしばしば見られました。「いろいろ話して くれるので話がよく脱線してしまい、元に戻す のに苦労しますが、それも良さだと思います」 (山口さん)。 寿幸苑で働く職員の西川さんは 「講師を務める先輩からもっと介護の知識や

技の細かなレクチャーはペアごとに

技術を学びたかったこともあり、受講しました。 授業中は生徒のみんなで教え合ったりして良 い雰囲気。良い人ばかりで良かったし、皆さ ん優しかった」と言います。また、職場でもク ラスでもムードメーカーになっている<mark>職員の土</mark> 村くんは「学校が職場の隣にあり、あまり気 を使わずに受講することができると思ったので 受講しました。講師の先生や貞森さん、生 徒の皆さんと楽しい時間を過ごしつつ、知識 も増えました」と明るく話してくれました。



坦当去 貞森さん

知識を得るだけではなく、この学 校に通ったことが人生における「素 敵な思い出」になったら良いなと思 います。出会いや繋がりを大切に、 これからも素敵なアットホーム感を 出していけたら…と思っています。

寿幸苑 ケアカレッジ

ヘルパースクール

住所:大阪市生野区林寺4-13-14



思い出に」と写真を撮る貞森さん

#### るるる日誌 - 日々のできごと -



開いていない間に次の授業の準備 をひとりで進める貞森さん。備品・器具の 用意や手入れ、資料の手配をテキパキもく もくとこなされていました。



他法人で介護士として働く山本さんと、福 祉の勉強も頑張る大学生の梶本さん。初 任者研修に続き、実務者研修もケアカレッ ジで受講。一生懸命学んでいました。



「受講生の皆さんが志す介護福祉士という 目標に、ぜひたどり着いてもらいたいです」 と温かなコメントを寄せてくれました。

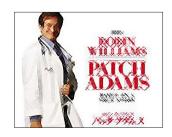
## 秋の夜長に。おすすめ映画5選

お家での過ごし方が見直されているこの頃。 たまのオフの時間には、ほっと一息映画でも…。ということで、 今回は職員さんに「イチオシの作品」を教えてもらいました。

聞いた人: ライフェル駒川・サボテンの花・寿幸苑の職員さん

#### 「『パッチ・アダムス』(1998

年公開)が好きです。この 主人公ほど愛に溢れた人を 見たことがありません。自 分よりも患者を優先し、ユー モアで人と人を結びつけ、



決して患者を下に見ない。あくまで『対等』な関係で、卑屈になることなく、自分の信念に従って接する---。

私は幼い頃、母方の祖父の死にちゃんと向き合わずとても後悔した記憶があります。それからは、人の死ときちんと向き合って後悔しないようにしようと決めました。その後、父方の祖父母、父、中学校からの大親友、兄をガンで亡くしました。そんな意味で、この映画は私に一つの『生き方の指針』を与えてくれました。『この主人公みたいな生き方をしたい』そう思わせてくれる映画です。主人公のモデルは、



ホスピタルクラウン、クリニクラウン (臨床道化師)を始めた人で、現在も世界中でクラウニング活動の実践や、更なる普及に向けて講演活動をされています」

#### 【 答えてくれた人 】 -----

ライフェル駒川の事務所に勤める木原良子さん。基本 "映画は映画館で観る派" で、見逃した作品はTSUTAYAレンタルか Amazonプライムで鑑賞。ブラッド・ピットが大好き。



「舞台は過疎化が進む小さな村で、唯一の医師として働く鶴瓶さん。訪問診療や、介護、看取りのシーン、認知症の方も出てくる。 "嘘も方便" じゃないけど、マニュアル通りではなく工夫しながら向き合う姿勢に心を打たれました」



『ディア・ドクター』 (2009年 公開)



#### 【 答えてくれた人 】 -----

小規模多機能型居宅介護サボテンの花で働く介護士の田所恭子さん。最近は映画館に行けないので、Amazonプライムで小学生のお子さんとアニメ作品を観たりするそうです。

「高校生の時に予告を見て、『おもしろそうだな』って友達と映画館へ観に行きました。イラク戦争の話をもとにした作品ですが、最後の展開にはビックリしましたね。刺激が強くて、数年たった今も心に残る考えさせられる作品です」



『アメリカン・スナイパー』 (2015年 公開)



#### 【 答えてくれた人 】 -----

入職後は寿幸苑4階で勤務し、今春から3階で頑張る介護士の鳥本伊織くん。ケアマネジャー・武藤さんから取材相手として突如推薦されるも、動じず明るく答えてくれました。



『マイ・インターン』 (2015年 公開)

「主演のアン・ハサウェイがとにかく可愛い!ファッションサイトの社長役なので、服装もおしゃれで観ていて勉強になります。ロバート・デ・ニーロ演じるシニア・インターンのベンとの関係性も素敵で、時に泣けたり、胸が温かくなったりします」

#### 【答えてくれた人】

法人ができて間もない頃から介護士として勤務してきた谷川真美さん。映画・ドラマ好きで、休みの日や休憩時間にNetflixなどで鑑賞。今は韓流ドラマにハマっているそうです。



「兄弟コンビ・まえだまえだが子どもの頃に出演していた作品。両親が離婚して離れ離れになった兄弟が再び一緒に暮らしたくて計画を立てるお話です。子どもなりに一生懸命な様子がほほ笑ましくて、可愛くて。観ていてほっこりします」



『奇跡』 (2011年 公開)



#### 【 答えてくれた人 】 -----

ライフェル駒川で7階~11階を担当する介護士の奥野安奈さん。映画はほっこり系からスリリングなものまで鑑賞。以前映画館に行けていた際は1日で何作品も観ていたそうです。

#### 各事業所で、ときには外にとびだして、最近行なわれた さまざまな活動を紹介します。

## アルバム作り、挑戦中

日時:6月1日(月)~ 場所:寿幸苑

入居者さんのことをもっと知るため、その 方の生い立ちや歩みが分かる「人生の アルバム」作りに挑戦中。まずは林UL と吉原ULがご本人やご家族から写真・ エピソードを集め、試作品の制作を進行。 読み応えのあるアルバムを作っています。



#### 将棋部が始動

日時:8月30日(日) 場所:寿幸苑

将棋ができる方を中心に将棋部を発足。 2階、4階、5階と、複数フロアの入居 者さん+職員が順番に対戦しました。「ま たやりたい!]というお声も上がっており、 恒例化を目標にしています。9月には麻 雀部も立ち上がり、動き始めました!





### スクリーンでドラマを満喫

日時:8月31日(月) 場所:ライフェル駒川

世間的な大ヒットを受け、イマで開催さ れた『愛の不時着』特別上映会。入居 者の向井路子さまは「恋愛映画やけど、 それ以上に人と人との優しさを見せても らっている気がします。毎週楽しみにさせ てもらっています」と話してくれました。



### 職員お手製の昼食レク

日時:9月2日(水) 場所:サボテンの花

グループホーム サボテンの花では、各 階それぞれ職員お手製の昼食レクを月 に一度開催。今月の3階はミートソー スのスパゲティー、グラタン、コンソメ スープと、季節のフルーツとしてデザー トにキウイフルーツを提供しました。



## Hellol NFW STAFF



赤浦 佳奈子さん (寿幸苑)



機能訓練十 湯本 真実さん (寿幸苑)



ケアワーカー 前田 由郁さん (寿幸苑)



ケアワーカー 西野 理乃華さん (寿幸苑)



ケアワーカー 二宮 梨瑚さん (寿幸苑)

出身	兵庫県西宮市	大阪府大阪市	大阪府大阪市	福岡県大野城市	大阪府松原市
好きな食べ物	お寿司	アイスクリーム	チョコレート	モンブラン	アイス・塩タン
好きなこと・特技	マッサージ	日記や手帳を書くこと	掃除	テレビを観ること	映画鑑賞

※8月~9月末の入職者を紹介しています



## 物語はどれも美しい

No.008

寿幸苑の宇井君と斎藤さんの結婚式に参加させてもらっ た。職員の結婚式に参加するのはこれで2回目。ほんと に良い式だった。素直にそう思う。これまでほんとに多く の結婚式に参加したけど、式中にこんなに何回もジーンと くる式はあまりない。人が何かを見てジーンとするのは、「相 手の『物語』を感じられるかどうか」が大きいと思う。例え ば、全く知らない人が涙を流すのを見ても、ちょっとウルッ とくるのは「全然知らんけど色々あったんやな~」って相手 が持つ物語の存在が透けて感じるから。人はみんな色ん

な偶然が折り重なった経験や経緯という物語の中で今を生 きている。今回の式ではそう感じる場面が多かったし、改 めて人の物語の尊さと美しさを感じた。僕たちの職場でも、 職員も、入居者さんも、家族さんも、それぞれが美しい物 語をもって今ここで偶然出会い、その物語の結晶がそれぞ れの喜怒哀楽につながっている。表面的な喜怒哀楽だけ でなく、相手の物語を感じられるようになることは僕たちに とってすごく大事なことだと思う。斎藤さん、宇井君、素敵 な式に呼んでくれてありがとう。いつまでもお幸せに!